

令和 6年 7月16日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

クラウドファンディングによる研究資金の募集開始 「患者さんに寄り添う医師・看護師を、地域で育てるための体制整備へ」

山梨大学医学部附属病院臨床教育部は、医学教育の現場で活躍されている模擬患者の育成・支援体制の拡充を目指すプロジェクトを立ち上げました。

患者さんと医師の最初の接点は医療面接です。そこで患者さんが安心して症状や悩みをお話し出来る環境は、診断や治療を進めていくうえで重要であり、そのためのコミュニケーション能力は医師・看護師として重要な基本的臨床技能になります。

本学では、より臨床の現場に近い環境でこの技能演習を行い、さらに地域に根差した医育機関としての役割を果たすため、地域の方々に模擬患者さんとして学生教育に参加していただく先進的な教育を実践しています。これまではボランティアとしてご協力いただきましたが、今後は本学のみならず医学教育全般で模擬患者さんの需要が拡大していくことから、その安定的な人材確保と質の担保のために、皆様のご寄附を活用したいと考えております。

このプロジェクトを一層推進するにあたり、本学が提携する READYFOR 株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役 CEO：米良はるか）が運営するクラウドファンディングサービス「READYFOR」にて活動資金を募ることとしました。つきましては、多くの方からの応援・ご支援をお願いしたくプロジェクトに関する取材並びに紙面等での情報掲載方よろしくご依頼申し上げます。

クラウドファンディング概要

（詳細ページ：<https://readyfor.jp/projects/yamanashiSP>）

【プロジェクト名】「患者さんに寄り添う医師・看護師を、地域で育てるための体制整備へ」

【募集期間】令和6年9月13日（金）23時まで

【目標金額】420万円

【使用目的】ご支援いただいた寄附は、模擬患者さんへの謝金、模擬患者さんの資格取得に向けた費用などの一部として大切に使用させていただきます。

【支援の申込み】上記 URL からサイトにアクセスしてください。

※山梨大学へのご寄附については、税制上の優遇措置が受けられます。詳細は上記 URL をご覧ください。

【ギフト】3,000円～1,000,000円まで計8コース。ご寄附の金額に応じて、「山梨大学医学部附属病院臨床教育部ホームページへのご芳名掲載」「授業参観・模擬患者体験」「シミュレーションセンター体験ツアー」「医学生との交流会」など



<問合せ先>

プロジェクトに関すること

山梨大学医学域事務部学務課（山梨 SP 研究会）

TEL：055-273-9328 E-mail：mogi-med-as@yamanashi.ac.jp

<広報担当>

山梨大学総務企画部総務課広報・渉外室

TEL：055-220-8005、8006 E-mail：koho@yamanashi.ac.jp